

寺とも落語会

去る十月五日(日)午後一時半

徳成寺において、十月恒例の寺とも落語会が開かれました。

左の写真のうち、住職を除く5人の皆さんが、話芸・お三味線・唄を披露して下さいました。

当日は、雨上がりのムシムシしたお天気でしたが、それを笑いで吹き飛ばすことが出来ました。



トップバッターは、どんぐり亭ぽりすあらため、夢乃家ぽりすさんです。この日が、夢乃家を名のつての初舞台で、なおかつ演目の「へつつい幽霊」のネタおろしだったそうです。

幽霊が出るといわさのあるへつつい(かまど)があつち行ったりこちち行ったりの大騒ぎでした。

続いて、酔亭藪太郎さんの演目「遊山船」です。藪太郎さんは、この演目を決めたのが夏真っ盛りで、何とか涼しくならないかという思いがあり、十月に入っても、蒸し暑かったこの日にピッタリの演目になりました。

お馴染み「ゆうとゆい」さん、最後に「ソーラン節」をかけ声と手拍子で大盛り上がりしました。トリをつとめた家造亭艶九さん。演目は「酢豆腐」。上方では「ちりとてちん」です。左下の写真は、腐った豆腐を食べる名シーンの一枚です。

お馴染み「ゆうとゆい」さん、

最後に「ソーラン節」をかけ声と手拍子で大盛り上がりしました。

トリをつとめた家造亭艶九さん。演目は「酢豆腐」。

上方では「ちりとてちん」です。左下の写真は、腐った豆腐を食べる名

シーンの一枚です。

